

おじおばおば



ふれあい教室開催

2学期のふれあい教室は、1,2年生の「えいごであそぼう」、3年生の「ちぎり絵」、4年生の「フラワーアレンジ」、5年生、6年生の「しおり作り」を行いました。



地域の方や保護者を講師に迎えて、初めての体験を楽しむふれあい教室は、長年続く山口小学校の放課後活動です。各学年ごとに希望者が参加しています。内容は家庭や学校では体験できないことを考えています。



講師の皆様には長くお手伝いいただいています。活動の後で感想を伺うと、「子どもたちの笑顔に元気がもらえて、来てよかったと思う」と言っていただきました。子どもも大人も笑顔になる活動を、これからも続けていきます。



しおり作りはおかあさんと

ふれあい教室の活動には、「お茶」があり、子どもたちはおいしいお菓子やお茶をいただくのを楽しみにしています。しかし、昨年度、今年度は感染症対策のため、飲食を伴う活動を見合わせました。かわりの活動として、今年は水引を使ったしおり作りを行いました。

事前に5名の保護者としおり作り練習会を行い、当日も数名の保護者が指導役をくださいました。大人でも慣れないと難しい水引の扱いですが、5年生も6年生も、2本目にチャレンジするころには一人でどんどん進められるようになりました。

新しいことをどんどん吸収する子どもの力に、大人も元氣をもらいました。

出来上がったしおりは図書活動に役立ててもらおうよう、学校に寄付しました。

毎日のご指導に感謝

山口小学区には、県道40号線があり、宮古北道路や三陸道の開通によって、交通量が増えています。山口川沿いの市道は幅が狭く、見通しの悪い交差点も多いです。朝の登校時間は、交通量の多い時間と重なりません。逆に下校時間は人通りが少なく、なにかあった時に助けてくれる大人に会いにくい時間です。特に注意が必要な子どもたちの登下校の時間に合わせて、地域の皆様に見守り、声掛けをして頂いています。

猛暑の中、悪天候の中でも、交差点に立って安全に通学できるよう配慮してくださる皆様のおかげで、2学期も大きな事故にあうことなく、無事に過ごすことができました。交通指導員、スクールガードの皆様、ありがとうございました。



学校運営協議会の委員はだれがやるの？

学校運営協議会を運営するための規則は教育委員会が作成します。学校運営協議会委員は教育委員会によって任命されます。先行している地域では、市町村主導型、各学校単位、中学校区単位、などさまざまなかたちで学校運営協議会を立ち上げています。学校運営協議会委員にはいろいろな立場の方が参加しています。解決したい課題に強い方を委員に迎えることもできます。学校と地域をよく知っていて、活動に主体的に取り組んでいただけの方が委員となれば、コミュニティ・スクールは力強く一步を踏み出せます。議論を行動に結びつける場を共に作る仲間が、学校運営協議会の委員です。

【問い合わせ先】

山口小学校地域学校協働本部

電話 62-2723

地域コーディネーター 佐々木良恵